

平成 27 年京都臨床細胞学会学術集会時幹事会議事録

(第 41 回近畿連合会学術集会第 4 回実行委員会)

■ 日 時 : 平成 27 年 7 月 12 日 (日) 10 時 00 分～11 時 20 分

■ 会 場 : 京都大学百周年時計台記念館 第三会議室

■ 議事内容

1. 学術委員会報告 (伊東委員長)

第 32 回日本臨床細胞学会京都府支部学術集会開催概要

期日 : 平成 27 年 7 月 12 日 (日)

会場 : 京都大学百周年時計台記念館国際ホール

特別講演『新WHOに基づいた細胞・生検診』

大林千穂 先生 (奈良県立医科大学 病理診断学講座・病理診断科)

要望講演 (ランチョンセミナー) : 『泌尿器細胞診新しい報告様式 ～各カテゴリーの細胞像と鑑別を要する細胞像について～』

是松元子 先生 ((株) LSI メディエンス)

一般演題 : 5 題

2. 精度管理委員会報告 (林委員長)

第 28 回生活習慣病予防健診細胞診研修会報告

日時 平成 27 年 2 月 22 日 (日) 13 時 00 分～16 時 50 分

会場 キャンパスプラザ京都 5F 第 1 講義室

参加者数 : 78 名 (専門医 21 名、検査士 57 名)

内容 :

講演 1 『子宮頸がん診療の現状と課題』

澤田守男 先生 (京都府立医科大学附属病院 産婦人科)

講演 2 『個別化治療の時代を迎えた肺がん薬物治療』

加藤晃史 先生 (神奈川県立循環器呼吸器病センター)

スライドカンファレンス 『泌尿器領域の自己スライドカンファレンス』

白瀬智之 先生 (大津赤十字病院 病理診断科部)

吉田章子 先生 (地域医療機能推進機構 滋賀病院)

ランチョンセミナー 『Cellprep システムを用いた液状化検体細胞診について』

大橋健太 先生 (ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社)

※来年は 2 月に開催予定

内容は、蔦 幸治先生 (関西医科大学)、植田政嗣先生 (大阪がん予防検診センター)

に講演依頼予定

3. 教育委員会報告（桂委員長）

第17回教育委員会

開催日：平成27年12月20日（日）

場所：京都キャンパスプラザ

内容：

4. 細胞検査士部会報告（豊山細胞検査士部会長）

1) 子宮の日の活動

日 時：平成27年4月20日（日） 13:00～17:30

会 場：ゼスト御池「河原町広場」

内 容：子宮頸がんに関する講演、パネルディスカッション、ダンスチームや音楽などのステージ、ゲストによるトーク&ライブ

講 師：加藤順子 技師（(株)セルネット）、江口光徳 技師（宇治徳洲会病院）、
豊山 浩祥 技師（京都桂病院）他

ゲスト：松本 隆博氏（ミュージシャン、社会貢献的エンターティナー）

活動参加者：42名

2) 第9回京都細胞診ワークショップ

日 時：平成27年7月5日（土）13:00～17:00

場 所：京都大学大学院医学研究科人間健康科学科 講義室ならびに実習室

主 題：体腔液細胞診について、中皮腫細胞診を中心に

講 師：鳥居 良貴 先生（兵庫医科大学病院 臨床検査技術部、病院病理部）

参加者：32名

5. その他

1) 日本臨床細胞学会へ平成25年度活動報告提出（4月24日）

2) ホームページのリニューアル（5月26日）

3) 第41回日本臨床細胞学会近畿連合会学術集会のサイト公開（5月28日）

4) 日本臨床細胞学会近畿連合会へ平成26年度活動報告提出（6月7日）

5) 京都府医師会子宮がん検診委員会委員の推薦（7月8日）

被推薦者：南口早智子先生

任期：平成27年7月17日～平成29年6月（定時代議員会）まで

6) その他

・京都臨床細胞学会ホームページ更新料6万円/年

<第 41 回近畿連合会学術集会実行委員会>

・ 開催概要

日時：平成 27 年 9 月 20 日（日）

場所：京都テルサ

学術集会長 羽賀 博典 京都大学医学部附属病院 病理診断科

副学術集会長 岸本 光夫 京都府立医科大学附属病院 病院病理部

副学術集会長 豊山 浩祥 京都桂病院

・ 企画内容

(ア) 特別講演

『iPS 細胞による疾患研究の新展開 -iPS 細胞を使って「がん」のを知る-』

山田 泰広 先生（京都大学 iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門 幹細胞腫瘍学分野）

(イ) ランチョンセミナー 協賛：日本ベクトン・ディッキンソン

『悪性胸膜中皮腫に見る胸水細胞像の新しい解釈と、組織像や予後との関連』

鷹巣 晃昌 先生（兵庫県立尼崎病院 病理診断科）

(ウ) テーマ指定演題『各臓器における LBC 法導入メリットと従来法と比べた細胞像の見方捉え方』

(エ) スライドカンファレンス <教育的希少例> 4 題

1. 進捗報告

(1) ランチョンセミナーの座長 桜井 孝規 先生（京都大学医学部附属病院 病理診断科）

(2) 開催案内の作成、配布済み（約 1600 名）

(3) 抄録等の到着状況

特別講演【済】、ランチョンセミナー【済】、テーマ別指定演題【5 題済、1 題未】、スライドカンファレンス【済】

(4) ウェブサイト・・・スライドカンファレンスアップが残っている

(5) 抄録広告 6 社に依頼（7 月末締切）

(6) 抄録集作成予定 8 月初旬に原稿完成予定→近畿連合会事務局へ→印刷・製本・発送

(7) ネームホルダー 431 個確保済み（フクダ電子@第二日赤、真下さん）

2. 協議事項

(1) スタッフ任務分担

(2) 抄録集作製

(3) ネームカード原稿作成・印刷依頼

加藤さん、川村さん

(4) 案内表示の準備・印刷依頼

(5) 会場下見

◇ 9 月 5 日・6 日に診断病理サマーフェストがあるため、下見可能 ⇒ 細胞検査士セミナー

とバッティング

- ◇ 前日（9月19日）は18時から施設借用している
- ◇ 下見の日を調整する